

DeHAUS スプレーガンセット T-75FC

取扱説明書

この度は、**DeHAUS** スプレーガンセットをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。ご使用になる前にこの取扱説明書をよく読み、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。
お読みになった後は、必ず保管してください。

特 長

- ソフトで細やかな塗料の粒子により、美しい塗装が行えます。
- 軽量で手にやさしくフィットし、快適な塗装ができます。また、塗料噴出量の調節も容易です。

用 途

- 塗装一般……木工、プラスチック等の表面塗装
- その他……織物の染め付け作業

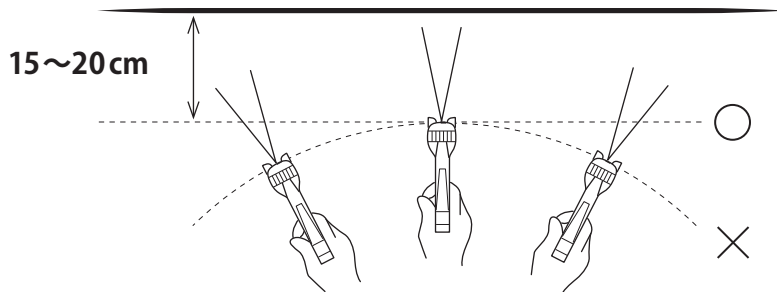
※本製品は水性塗料専用です。

仕 様

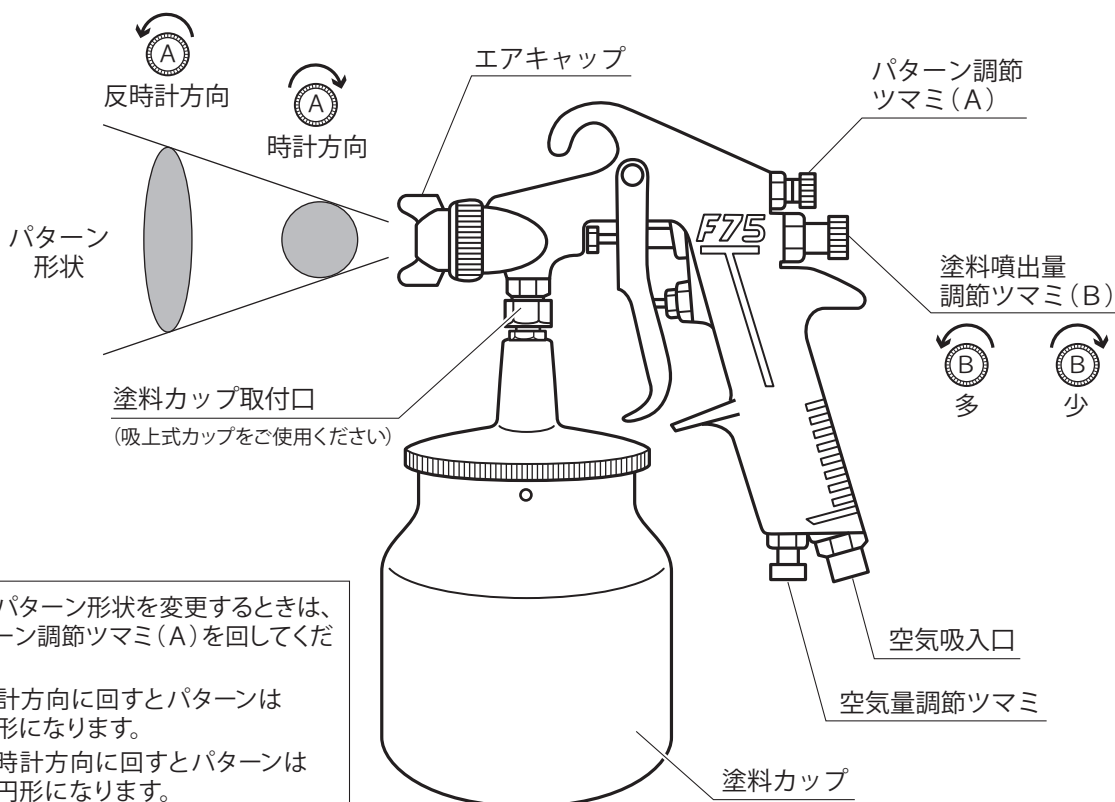
型 式	T-75FC
使 用 圧 力	0.29～0.34MPa
ノズル口径	1.5mm
供給方式	吸上式
塗料カップ容量	750mL
エア供給口径	G1/4
カップ取付口ねじ径	G1/4
付 属 品	・カプラプラグ G1/4 ・ホースジョイント G1/4×9mm ・スパナ (5サイズ) ・ブラシ

使用方法

1. 塗料カップ (容器)、スプレーガン、及びエアホースは、付属のスパナでしっかりと取り付けてください。
取り外しも必ずスパナを使用してください。
2. 使用 (吹付け) 空気圧は塗料の粘度、性質及び作業条件により異なりますが、0.29～0.34MPaが最適です。
3. 塗料はうすめ液で適正に薄めたものをご使用ください。
4. 吹付距離は15～20cmが最適です。吹付距離が近すぎたり、遠すぎたり、円弧移動して塗装すると塗装面にタレ、ムラ等が発生する原因となります。(下図参照)

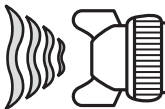






各部名称

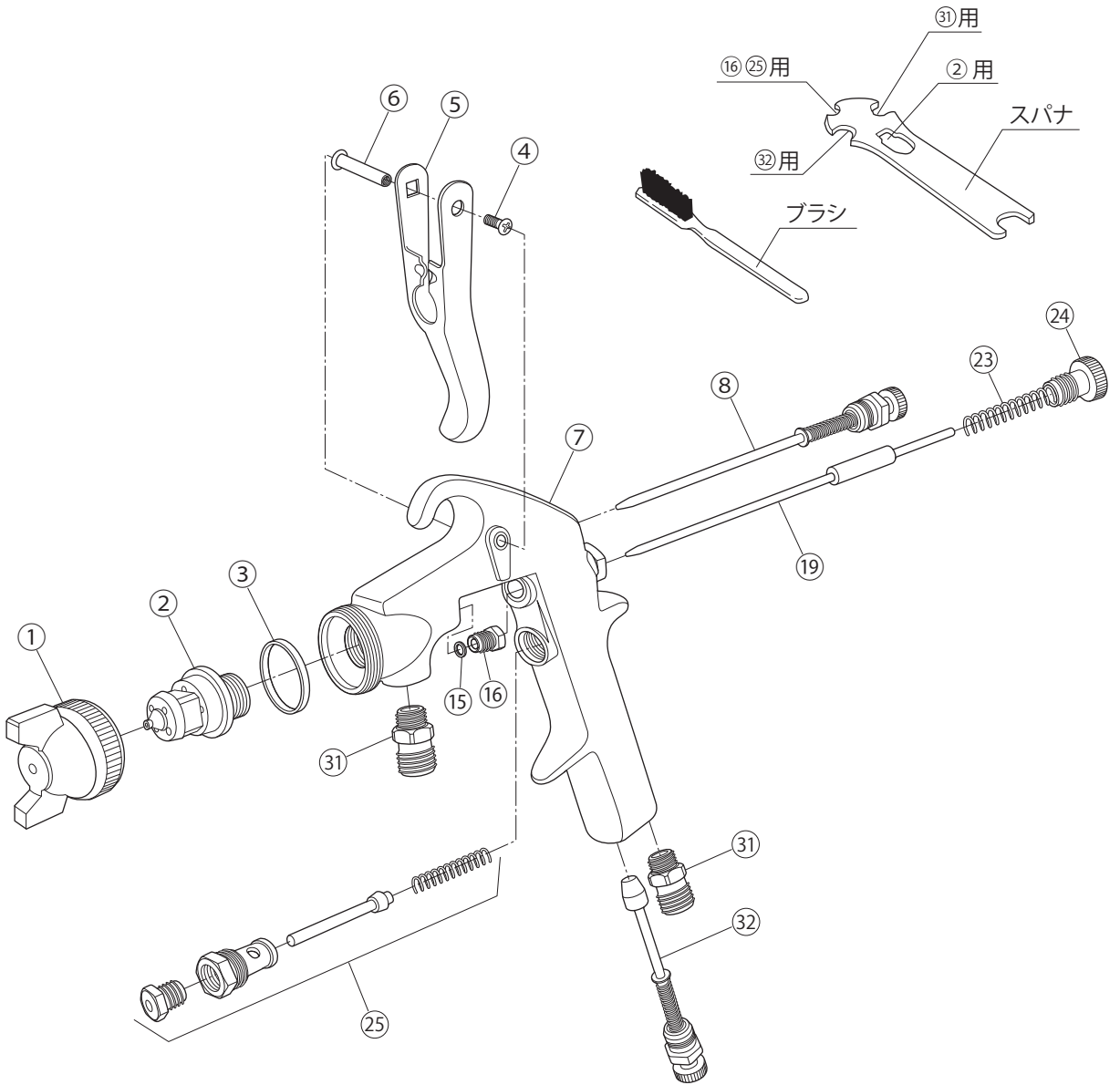


不完全パターンの原因と対策

※ 部品番号は右図をご覧ください。

故障の状態		原因	対策
息切れ		<ol style="list-style-type: none"> ⑮ ニードル弁パッキン が摩耗して空気が塗料通路に混入。 ② 塗料ノズル と本体のテーパースト間より空気が混入。 塗料カップの取付ナットまたは塗料ホース継手部よりの空気の混入。 	<ol style="list-style-type: none"> ⑮ ニードル弁パッキン押しねじを締める。または、パッキンを交換する。 ② 塗料ノズル を確実に締める。 継手部の締め付けを確実に行う。
三日月		<ol style="list-style-type: none"> ① エアキャップ の穴に塗料等の固形物が詰まり、両側からの空気の強さが異なる。 	<ol style="list-style-type: none"> 穴の障害物を除去する。 この時、金属製のものは使用しない。
かたより		<ol style="list-style-type: none"> ② 塗料ノズル口 の外周及び ① エアキャップ口 に固形物が付着している。 ② 塗料ノズル の取り付けが悪い。 	<ol style="list-style-type: none"> 固形物を除去する。 ② 塗料ノズル を締め直す。
中くびれ		<ol style="list-style-type: none"> 吹付け空気圧が高すぎる。 塗料粘度が低すぎる。 	<ol style="list-style-type: none"> 吹付け空気圧を低くする。 塗料粘度を調整する。
中太り		<ol style="list-style-type: none"> 吹付け空気圧が低すぎる。 塗料粘度が高すぎる。 	<ol style="list-style-type: none"> 吹付け空気圧を高くする。 塗料粘度を調整する。

立体分解図



部 品 表

※②⑤はセット品です。

品番	部 品 名	個 数	品番	部 品 名	個 数
①	エアキャップセット	1 set	⑮	ニードル弁パッキン(P3)	1
②	塗料ノズル	1	⑯	ニードル弁パッキン押しねじ	1
③	パッキン 1	1	⑲	ニードル弁セット	1 set
④	引金ビス	1	㉓	ニードルばね	1
⑤	引金	1	㉔	塗料調節ねじ	1
⑥	引金ピン	1	㉕※	空気弁セット	1 set
⑦	ボディ	1	㉙	六角ニップル 1/4×M11	2
⑧	パターン調節弁セット	1 set	㉚	空気量調節弁セット	1 set

安全にお使いいただくために

⚠ 警告

この表示は取り扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性があることを示します。

- ・食品には使用しないでください。
- ・腐食性（ハロゲン炭化水素、酸性、アルカリ性等）の液体は使用しないでください。
- ・火気の近くや引火性の高い環境では絶対に使用しないでください。
- ・換気の良い場所で使用してください。
- ・常に適切な服装または保護具を着用してください。（保護メガネ、マスク、手袋等）
- ・エアスプレー時に発生する騒音のため、作業環境が85dB以上の場合は耳栓を使用してください。
- ・洗浄、分解または保守作業をする前に必ず残圧を抜いてください。
- ・他の装置（ロボット、レシプロ等）の作業範囲での作業は装置を停止してから行ってください。
- ・人や動物に向けてのスプレーは絶対にしないでください。
- ・スプレーガン、ホースジョイント、ホースはしっかりと固定し、使用圧力範囲内で使用してください。

⚠ 注意

この表示は取り扱いを誤った場合、使用者が損害を負う可能性及び物的損害が発生する可能性があることを示します。

- ・本機は吸上式スプレーガンです。塗料カップは下側にセットしてください。
このとき、ナットを強く締め付けて固定した状態で、絶対に塗料カップだけを手で回さないでください。
ナットをゆるめないと回すと塗料カップの破損や液漏れの原因になります。
- ・油性ペンキは使用しないでください。油性（溶剤型）塗料は、パッキンを傷める原因となります。
また、スプレーガン本体の洗浄以外の目的で、溶剤単体を塗料カップに入れて使用しないでください。
洗浄の際も下記の『取扱上の注意』をよく読み、正しく行ってください。
- ・スプレーガンを分解する場合は、十分気を付けて作業してください。
- ・スプレーガンの改造は絶対にしないでください。
- ・スプレーガンの整備上の交換部品は、純正部品を使用してください。
- ・本製品の用途以外のご使用は絶対におやめください。

⚠ 取扱上の注意（保守点検）

- ・エアキャップ、塗料ノズルの各噴出穴及びニードル弁はキズをつけないよう注意して取り扱ってください。
- ・作業後、各部の洗浄は溶剤を浸したブラシで行い、スプレーガン全体を溶剤の中に浸さないでください。
- ・スプレーガン塗料通路の洗浄は少量の溶剤を塗料カップに入れ、塗料の色がなくなるまで吹き付けてください。
カップに入れた溶剤は絶対に放置しないでください。
- ・分解組立時には部品をよく洗浄し、ゴミ等が付着しないように気をつけてください。
- ・ニードル弁パッキンの締め付けはあまり強く締め付けられないよう、引金を引きながら締め付けてください。
また、ニードルのスライド部に注油してください。
- ・本機は気密性を高めるため各種パッキンを使用しておりますが、粘性の薄い塗料を使用時は漏れる場合がありますので注意してください。
- ・作業終了後の各部の洗浄は下記を必ず遵守してください。

1. 絶対に、溶剤（うすめ液、シンナー等）に全体を浸さないでください。パッキンを傷める原因となります。
2. 溶剤を浸したブラシで行ってください。
3. スプレーガン塗料通路の洗浄は少量の溶剤をカップに入れ、塗料の色がなくなるまで吹付けてください。
カップに入れた溶剤は絶対に放置しないでください。
4. 分解組立時には部品をよく洗浄し、ゴミなどが付着しないよう気をつけてください。
5. 洗浄後は風通しの良い所でしっかりと乾燥させてください。

 **新潟精機株式会社**

〒955-0061 新潟県三条市林町1丁目22番17号
☎ (0256) 33-5501(代) FAX (0256) 33-5551

URL <https://www.niigataseiki.co.jp>

2510

E325-T1